

前兆？

国枝史郎

青空文庫

小酒井不木さんが長逝された。前兆のようなものが私にあった。

私は新舞子に住んでいる。愛知県知多郡新舞子である。私の家の前に小酒井さんの別荘がある。私の家と同時に建てた別荘である。

新舞子は名古屋市から愛電に乗ると四十分で達する、その新舞子の一つ向うの駅を大野と云つて世界で最も早く設立された海水浴場である。相当大きな町である。私の家のすぐ下に女の按摩さんがいる。お稲荷さんの堂守を兼ねている。よく私の所へも来て療治をしてくれる。或日その女の按摩さんが私の所へ来て次のように話した。

今日大野へ治療に行きました。三軒へ行つたわけです。すると三軒ながら私に訊くのでした。「国枝さんが死んだという噂があるが本当か？」と。で、私は云つてやりました。

「いえそんな事はありません。現に今日も国枝さんを見掛けました」と。するとその人は云いました。「ああでは小酒井さんが死なれたのだらう」と。この噂は大野ばかりで無く新舞子にも伝わつて意外に反響を起したようであった。私は一寸ちよつと気になつたので小酒井さんへ電話で様子を訊ねようかと思つたが、小酒井さんはああいう科学者であり迷信らしいものを排していられたのであるから、そんな事を電話で云つてやつたら一笑されるで

あろうと思つて止めた。然るにしかそういう噂が立つて約一ヶ月経つた時に、小酒井さんが長逝されたのである。変だな——と、私は今も何んだか変に思っている。この事実は小酒井さんが長逝された日に、当地の新聞記者の幾人かへも私はお話した。

青空文庫情報

底本：「国枝史郎探偵小説全集 全一卷」作品社

2005（平成17）年9月15日第1刷発行

底本の親本：「朝日」

1929（昭和4）年7月

初出：「朝日」

1929（昭和4）年7月

入力：門田裕志

校正：Julki

2014年5月14日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

前兆？

国枝史郎

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>